



射水市立東明小学校 学校だより

東明っ子

第11号

令和4年9月21日



4年生が取り組んだ「海辺の漂流物調査」



4年生は総合的な学習の時間に、環境をテーマに学習を進めています。

9月13日(火)、今回は海老江海水浴場へ「海辺の漂流物調査」に行きました。調査には射水市の環境課や環日本海環境協力センター、県環境保全課、日本海環境サービスの方々が協力してくださいました。

始めに7班に分かれて、漂着物とマイクロプラスチックの収集を行いました。海岸にはたくさんの漂着物が打ち上がっていて、子供たちは一生懸命に集めていました。次に、収集したものを分類して、数や重さを確認しました。思った以上にたくさんの種類の物があり、びっくりしたようです。

担当の方から、数と計量の集計を聞きました。そして、マイクロチップが体内に入って、生き物が死んでしまうなど、自然界の生態に大きな影響を及ぼすことを教えていただき、改めて環境問題を肌で感じたようです。

活動を通して、子供たちは、身近な環境を守っていこうという気持ちを高めました。



たくさん学んだ3年生「社会科見学」



3年生は9月2日(金)に、社会科見学を行いました。天候が心配される中、子供たちは元気いっぱい学校を出発しました。この学習の目的は「射水市内の様子を見て、土地の使われ方の違い」や「小杉駅や新湊漁港市場等の施設と働く人たちの様子」を学ぶことです。

子供たちは田園風景や竹林風景をバスの車窓から見て土地の様子の違いを観察し、小杉ICを経て小杉駅に行きました。駅では、電車の発着を見ました。

それから、新湊漁港市場へ行き、有名な昼競りを見学しました。今シーズン初のズワイガニの競りに感動したようです。自分たちの住む射水のことがよく分かった社会科見学でした。



保健学習の研究推進をしています!

昨年度より、富山県教育課程研究推進校の指定を受け、「体育科保健」や「学級活動の保健学習」の研究を進めています。11月には2年間のまとめとなる研究集会も控えています。

9月8日(木)に西部教育事務所より、2名の指導主事の先生方をお迎えし、2回目の要請訪問を行いました。公開授業は、2年1組上野教諭と射水市給食センター澤井栄養教諭、6年2組成瀬教諭と城石養護教諭で行いました。



2年1組上野級は学級活動「心も体も元気にきらきらパワーアップ! 第2弾～目指せ! バナナうんちの巻～」の授業、6年2組成瀬級は体育科保健「病気の予防～今、そして将来を健康に過ごすためには?～」の授業を行いました。

どちらの授業も子供たちが活発に学習に取り組みました。自分事として課題を捉え、野菜を食べることの大切さを実感したり、生活習慣病を予防するために自分が取り組むことを積極的に考えたりすることができました。また、ICT機器を活用し、タブレット端末を使って、自分の考えをまとめるなどの効果的な学習の様子が見られました。

指導主事の先生からは、「保健学習は自分の生活と比べ、関連付けることが大切である」という助言をいただきました。11月の研究集会に向けてさらに子供たちのために「心と体の健康づくり」を目指した研究を重ねていきたいと思えます。



2年1組上野級



6年2組成瀬級

素敵な作品がそろいました 夏休み作品展!

子供たちが夏休みに工夫を凝らして頑張った工作や自由研究などの数々の作品を掲示し、「夏休み作品展」を開催しました。保護者の皆様には、お忙しいところご来校され、展示してある数々の作品を鑑賞していただきました。

お子様連れで来られたお父さんが、子供と作品と一緒に写真に収める微笑ましい光景も見られました。ありがとうございました。



(校長 阿尾昌樹)